防犯機器等購入緊急補助事業

- 昨今、「闇バイト」が関係すると思われる強盗事件等が発生し、都民の体感治安の悪化と ともに、防犯意識が高まっている
- 防犯カメラや防犯窓の導入を促進し、住宅での防犯対策を強力に推進

>防犯機器等購入緊急補助事業

都民の防犯意識が高まっている状況を踏まえ、2か年の緊急対策として、 区市町村を通じて防犯機器等の導入を促進

<補助上限> 7年度:2万円/世帯

〈申請先〉 各区市町村

〈申請時期等〉 各区市町村による

<対象機器>

防犯カメラ カメラ付きインターホン 防犯フィルムなど 防犯カメラ



本体2万円~、 工事費2万円程度

<防犯力メラ導入の場合のイメージ> 本体価格+工事費 計4万円

個人負担 4万円

都補助 2万円

個人負担 2万円

※区市町村補助(区市町村による都補助への上乗せは可)

自己負担 半額

カメラ付きインターホン







本体1万円~、 工事費2万円程度